

佐久全国臨書展作品表具業務 仕様書

- 1 業務名 第十四回比田井天来・小琴顕彰佐久全国臨書展作品表具業務
- 2 業務箇所 佐久市望月305番地2 佐久市立天来記念館
- 3 業務内容
 - (1) 掛軸表装業務
一般部 漢字 半切 約180点 全紙 約150点 (昨年度実績 参考数量)
一般部 かな 約80点 (昨年度実績 参考数量)
小中学生部 約10点 (昨年度実績 参考数量)
※「表具」 無地布本表装、耳折り、上絹付き
 - (2) うら打ち業務 約150点程度 (昨年度参考値)
※厚口の和紙・上下オビ (紙・各3cm)
 - (3) 図録用の撮影のため入選作品の皺を伸ばす業務 約220点程度 (昨年度参考値)
 - (4) 作品の梱包業務 約570点程度 (見込数)
※掛軸表装した作品のみ箱へ入れ、気泡緩衝材で包むこと。
- 4 契約方法 各業務 (項目等) の単価の合計金額が最も低いものを落札者として契約を締結する。
数量が確定したところで、作品規格毎の単価を乗じて、請負業者と精算を行う。
- 5 履行期間 着手の日から令和8年1月31日 (金) まで
※皺伸ばし又はうら打ち：
令和7年10月6日 (月) から10月16日 (木) まで
(図録作成のため、10月16日 (木) までに佐久市立天来記念館に返送)
※掛軸表装業務：
令和7年10月24日 (金) から11月13日 (木) まで
(11月13日 (木) 必着にて佐久市立近代美術館へ返送)
- 6 その他
 - (1) 業務に使用する資材等は、すべて受託者の負担とする。
 - (2) 業務中に作品等を損傷したときは、受託者はその賠償の責を負わなければならない。
 - (3) 作品の送料 (皺伸ばし又はうら打ちする作品、掛軸表装する作品及び梱包した作品の往復) については受託者の負担とする。
 - (4) 表装を行う際に文字切れする場合等の時は事前に受注者に相談すること。
 - (5) 作業上、やむを得ないことで問題が発生した場合はその都度話し合うこと。
 - (6) この仕様書に該当しない事項については、その都度協議のうえ、実施するものとする。